

夏休みボランティア体験プログラム

を実施しました！

夏休みの期間中、市内の高齢者、児童、障害者施設など96施設・団体のご協力により「ボランティア体験プログラム」を実施しました。ボランティア活動には、お話を聴くことやレクリエーションのお手伝い、一緒に遊ぶことなどさまざまな活動があります。

今年は中学生から一般の人まで180人も参加がありました。参加者は自分の関心がある分野や気になる施設を選び、事前説明会で説明や注意事項を受けたあと、それぞれの場所で活動に取り組みました。（次ページには参加者のみなさんから寄せられた感想の一部を掲載しております。）

ボランティアセンターでは、夏休み期間だけでなく、ボランティアをしたい人／してほしい人のご相談を受け付けています。お気軽にお立ち寄りください。



実施期間：8月1日～31日

協力施設：96施設

受入施設：73施設

参加人数：180人（中学生33人、高校生115人、専門学校・一般32人）

延べ人数：247人



参加されたみなさんの感想

<高齢者施設>

- ・利用者さんが明るく、元気な方が多くてボランティアをした私が利用者さんから元気もらいました。利用者さんの昔話など貴重なことを聞いて楽しかったです。(慈恵歯科医療フアッション専門学校 T さん)
- ・入居者さんへの声の掛け方や会話をしやすくする方法を知り、高齢者だけでなく普通の会話でも今回学んだことを活かして行こうと思った。持病を持っている一人一人に気をつかい、飲み物にとろみをつけたり、食事量や水分量などを記録し、体調を崩した時にどこから様子が変わったのか遡れるようにしていることを聞けたりし、良い体験になった。(安城学園 N さん)
- ・施設内での体験の時には業務を数時間しただけだったが、それよりも長時間、日常的に行なっているスタッフさんはすごいなと感じた。(安城南高校 S さん)
- ・最初は緊張していたけど利用者の方々が笑顔で迎えてくれたり手招きしてくれて少しずつ自然と打ち解けることができました。今回の体験は貴重なものとなり今進路を決めている中で誰かを支えたい気持ちが強くなりました。(安城学園高校 A さん)
- ・なかなか体験することができない大人の仕事の大変さや楽しさが体験でき、施設のスタッフ、利用者様も快く接してくださり、とても有意義で楽しい時間を過ごすことができました。もし次にこのような機会があれば利用者様と もっと笑えるように尽力したいです。(明祥中学校 H さん)
- ・2日間のボランティアを通して夢への選択肢が広がったし、本格的に夢のことや将来のことを考えるいい機会だったなと感じました。職場の方や利用者の方々は優しく接してくれたり、アドバイスを沢山くれたり、可愛がってくれたり応援してくれたり体験談なども沢山聞いて勇気や元気を沢山もらいました。帰りたくないしもっと体験したかったという思いが強くなるほど沢山のいい体験をさせてもらえてとても良かったなと思いました。(東山中学校 A さん)
- ・たくさんの方とおしゃべりをしてみて思ったことは、みんな優しく接してくれて話している時はとても楽しかったです。ドライバーをし終わった時も全員が「ありがとうね」と言ってくれたのがとても嬉しかったです。(安城西中学校 A さん)

<障がい者施設>

- ・今回、将来の勉強も兼ねてここを選びました。子供たちがとても素直でいい子たちばかりでしたしそれに寄り添い、できたところを褒める職員さんばかりで楽しくできました。職員さんの「できないことが多いけど、その中でも特技やできたところを褒めてあげる」の姿勢が素敵で勉強になりました。(安城学園 T さん)
- ・障害児と接するのは、初めてだったので最初はどう声掛けをすればいいのか、どのようにそばに居ればいいのか分からずとても緊張しました。しかし、児童側から話しかけてくれたり表情が楽しそうだったりと接していくたびに自分も楽しくなって、しっかり相手と接する

ことが出来たと思います。(安城南高校 S さん)

・私は施設での体験を通して人を支える仕事は誇らしいことだということを学びました。その施設での職員さん達は、子供の小さな体調変化気付き、出来なかった、失敗してしまったことがあったら、「なぜ出来ないのか？」の「なぜ」を大事にすることが大切と仰っていました。今後、子供と関わる機会があれば参考に、また自身の日々の生活でも 結果ではなく「なぜ」(=過程)を振り返り勉強、部活等で良い結果を残せるよう向上していきたいです。(桜井中学校 F さん)

<児童・地域関係施設及び団体>

・元気な子どもたちと沢山遊んで楽しかったです。洗い物をしていて、みんなが食器を洗い場に出しにくるときにお願いします、と言ってくれたのがとても印象的でした。(安城高校 M さん)

・利用者の方々、そして施設の先生方と会う前は一体どう接すればいいのだろうと不安でした。ですが、当日その施設へ向かうと先生方が温かく迎えてくださり本当に安心しました。利用者の皆さんも「先生、遊ぼう!!」と元気よく迎えてくれてボランティアで向かったはずが、皆さんの温かすぎる空気にとっても癒されました。ボランティアを通して幼い頃のことなどを思い出し、自分の今の進路についての迷いも消えました。真っ直ぐに自分の好きなことを好きと話す、利用者の皆さんが眩しくて可愛らしくてそして、とても尊敬できました。私もごちゃごちゃ考えず、真っ直ぐに生きてみたいと思えました。ボランティア活動ができて本当に良かったです。身近な場所とはまた違った空気感、そして自分とは違う方々と多く出会えて視野が広くなり前よりも生きやすくなりました。皆さんからの「ありがとう」もとても、胸に染みしました。もっと!もっとこの方々のお役に立ちたいと思えました。(安城学園 I さん)

・たくさんの子たちの相手をするのがこんなに大変だと思いませんでした。先生たちは本当にすごいなと思いました。でも一気に複数の子が話しかけてくれるので話したり、勉強を教えたりして、とてもやりがいがあったんです。(安城南高校 W さん)

・団体の方が優しく迎えてくれて、感謝をしてくれて、ボランティアに申し込んでよかったなと思いました。団体の方がどんな活動をしているのか知らなかったけど、今回のボランティア活動を通して、よくわかりました。とても楽しくボランティア活動が出来ました。(安城南高校 T さん)

今回のボランティアを通して、参加者一人ひとりが人とのつながりの温かさや、支えることの尊さを実感されたようです。それぞれの体験が、今後の進路や生き方を考えるうえで大きなヒントとなり、心に残る貴重な時間となったことが伝わってきます。この経験が、未来の自分自身や誰かを支える力へとつながっていくことを願っています。

最後に、今回の活動にご協力いただいた各施設の皆さま、参加校の先生方、そして参加してくれた生徒・学生の皆さんに心より感謝申し上げます。皆さまの温かいご支援とご協力があったからこそ、今回のボランティア活動が実りあるものとなりました。本当にありがとうございました。